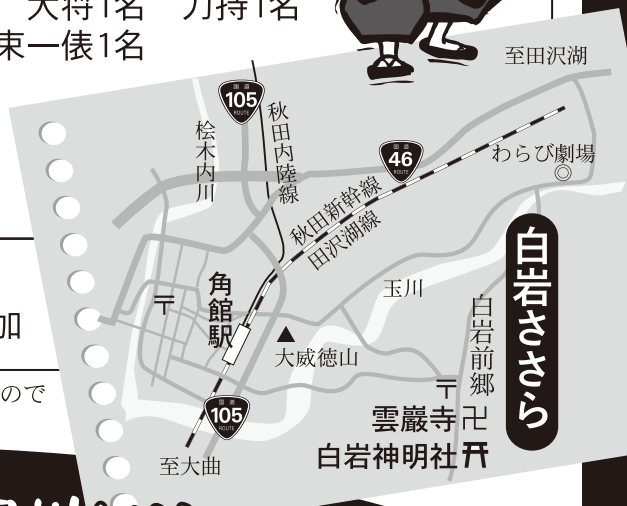


白岩メダいら

ガイド



伝承地	白岩地域
上演場所	雲巖寺・白岩神明社・部落内
日程 (8月)	7日 夜/白岩神明社 13日 夜/雲巖寺 15日 昼2時/雲巖寺 夜/角館の送り盆行事 20日 白岩神明社 笠納め
構成	①舞手 (ささらスリ) 黒1 [雄獅子] 赤1 [雄獅子] 緑1 [メ獅子 (子供獅子)] ザッザカ [ひょっとこに頬被り、ささらを持つ] ②笛 (3~4名) ③謡あげ (2~3名)
演目	①なで渡り [道中 (その場所まで行く途中)] ②宿入り [二ワに入った時 (家の前に入った時)] ③舞の演目 神立ち (かんだち) = 奉納舞 恋慕 (れんぼ) = 供養舞 踞 (ねまり) = 供養舞 つくり 大名行列の場合 先払い2名 ぼんぼり1名 旗持ち1名 唐神1名 大将1名 刀持1名 棒つかい4~8名 十束一俵1名 鉢箱 (はさんばこ) 1名 唐団扇1名 ザッザカ1名 獅子3名
伝承組織	白岩若者会 白岩地域内の男子が参加



先祖の供養、灯籠を桧木内川に流します

流した灯籠は下流の横町橋付近で回収となります (主催者実施)

角館

灯籠流し

8月16日

午後6時30分~
角館桜並木駐車場

夏の風物詩、ぜひご覧ください

披露「白岩ささら」
スラ (演舞) れます

お問合せ先
角館まちづくり運営体 ☎55-4808